

質問 子ども達を貧困の連鎖から断ち切るため、①納税課と連携して貧困世帯を把握する考えは。②スクールソーシャルワーカー、ケースワーカー、民生委員などと連携した支援を。③市内でプレオープンした子ども食堂がある。開催場所として市の施設を利用することは可能か。

答弁 ①税法上の制約から税情報を使つての把握は困難性がある。②貧困家庭で不登校の子をケースワーカーと相談して解消にあつたこともある。今後もそれぞれの専門性を活かし、連携して問題の解決に取り組んでいく。③使用目的が施設設置目的に合致するか。

質問 中神土地画整理事業の事業期間は平成35年3月末まで、第二工区駅前ブロック事業の完成は31年度を目途としているが、第二工区北・西ブロックと第三工区の懸案事項も含め、進捗状況と今後の展開は。

答弁 駅前ブロックについては約87%の進捗状況となっている。北・西ブロック及び第三工区の事業着手は、駅前ブロックの進捗を見極めながら進める計画であるが、整備のあり方や手法、財源の確保等、都の協力も得る中で検討をしている。

質問 バリアフリーとユニバーサルデザインは、すべての人が福祉の心を持つことにより、物や施設などの

質問 平成28年度教育施策推進の基本的考え方について、①中学校6校での合同クリケットクラブ創設はよいことだが、廃部される部内でプレオープンした子ども食堂がある。開催場所として市の施設を利用することは可能か。

答弁 ①税法上の制約から税情報を使つての把握は困難性がある。②貧困家庭で不登校の子をケースワーカーと相談して解消にあつたこともある。今後もそれぞれの専門性を活かし、連携して問題の解決に取り組んでいく。③使用目的が施設設置目的に合致するか。

質問 中学生海外交流事業、小学生英語チャレンジ体験事業等を実施しており、今後も児童生徒の意欲を喚起する取り組みを研究する。

質問 電話交換業務は前回の半額近くで落札されたが、電話がつながらなくなった。公契約条例の策定や公契約に対する管理体制をしっかりと考えていくべき。

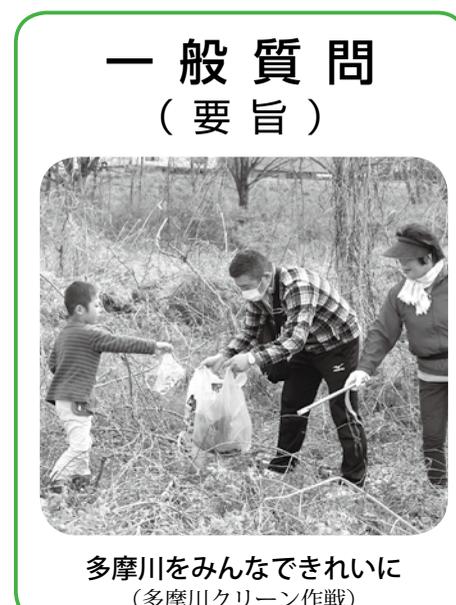
質問 横田基地では日常的に飛行訓練が行われている。オスプレイ配備の接受環境への配慮、安全対策等、国通報もなされた。事件・事故も後を絶たず、飛行直下に暮らす市民の騒音被害や生活不安が増す中、①市民生活に高まる現実的なリスクについて所見は。②日米合意事項をすべて遵守できるのか。

質問 子どもの好奇心・探求心を引き出し安心して学べるよう、30人以下のクラス編成で、習熟度別に少人数指導が出来る環境整備が重要と考えるが所見は。

質問 子どもの好奇心・探求心を引き出し安心して学べるよう、30人以下のクラス編成で、習熟度別に少人数指導が出来る環境整備が重要と考えるが所見は。

質問 子どもの好奇心・探求心を引き出し安心して学べるよう、30人以下のクラス編成で、習熟度別に少人数指導が出来る環境整備が重要と考えるが所見は。

質問 子どもの好奇心・探求心を引き出し安心して学べるよう、30人以下のクラス編成で、習熟度別に少人数指導が出来る環境整備が重要と考えるが所見は。



多摩川をみんなできれいに (多摩川クリーン作戦)

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。



自由民主党昭島市議団 高橋 誠 議員

中神土地画整理事業の進捗状況と今後の展開は

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。



自由民主党昭島市議団 熊崎 真智子 議員

教職員の長時間労働の実態について

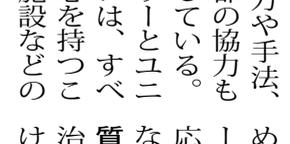
質問 子どもの好奇心・探求心を引き出し安心して学べるよう、30人以下のクラス編成で、習熟度別に少人数指導が出来る環境整備が重要と考えるが所見は。

質問 子どもの好奇心・探求心を引き出し安心して学べるよう、30人以下のクラス編成で、習熟度別に少人数指導が出来る環境整備が重要と考えるが所見は。

質問 子どもの好奇心・探求心を引き出し安心して学べるよう、30人以下のクラス編成で、習熟度別に少人数指導が出来る環境整備が重要と考えるが所見は。

質問 子どもの好奇心・探求心を引き出し安心して学べるよう、30人以下のクラス編成で、習熟度別に少人数指導が出来る環境整備が重要と考えるが所見は。

質問 子どもの好奇心・探求心を引き出し安心して学べるよう、30人以下のクラス編成で、習熟度別に少人数指導が出来る環境整備が重要と考えるが所見は。



日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員

国保税の徴収・差押え強化について所見を問う

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

質問 平成28年度の政府予算案の軍事費(防衛関係費)が昨年度から740億円増の5兆541億円となった。一方、生活保護制度の改善、診療報酬・介護報酬の引き下げ等の社会保障の施策や消費税の増税の問題など、国民の暮らしに関わる部分が大きく後退しようとしている。所見は。

提出案件と結果

- 可決
 - ▽平成28年度昭島市一般会計予算
 - ▽平成28年度昭島市国民健康保険特別会計予算
 - ▽平成28年度昭島市介護保険特別会計予算
 - ▽平成28年度昭島市後期高齢者医療特別会計予算
 - ▽平成28年度昭島市下水道事業特別会計予算
 - ▽平成28年度昭島市中神土地画整理事業特別会計予算
 - ▽平成27年度昭島市一般会計補正予算(第4号)
 - ▽平成27年度昭島市水道事業会計予算
 - ▽平成27年度昭島市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
 - ▽平成27年度昭島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

反対 陳情を不採択とする委員長報告に対して、本会議の採決に先立ち、討論が行われました。

反対 熊崎真智子 議員 市民の利益を守り、老後の生活を支える共通の財産でないよう、趣旨を汲み取り、リスクの高い株式採択すべきであり、本陳情での運用拡大は危険である。を不採択とする委員長報告に反対する。

後期高齢者医療特別会計 悲痛な声が寄せられている。今求められているのは保険料を引き下げて負担軽減を図ることであり、被保険者への負担押し付けは断じて許されない。

「年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書提出に関する陳情」を不採択とする委員長報告

後期高齢者医療特別会計 悲痛な声が寄せられている。今求められているのは保険料を引き下げて負担軽減を図ることであり、被保険者への負担押し付けは断じて許されない。

「年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書提出に関する陳情」を不採択とする委員長報告

(7面下段へ続く)